

◆**区の財政について**
 ①平成23年度決算についての認識と財政健全化の取り組みは。②来年度の一般財源の見通しは。③来年度に向けた財調協議の取り組みの考えを。④補正予算編成の所見を。

◆**産業振興について**
 ①(仮)産業振興会館の運営方針と果たすべき役割は。②担い手となる運営主体と組織づくりの支援を。③今後のファミリーバック運営の展望は。④産業振興会館の運営組織にはファミリーバックの活用と、人材の確保を。

◆**区民生活**
 ①多様な支援をワ

◆**決算について**
 ①決算についての区長の認識と評価は。②財源確保の取り組みと具体的な事業の実施は。③財政健全化への取り組みは。④多額の不用額発生原因と改善策への取り組みは。⑤基金活用のあり方と区民ニーズの高い事業の実施は。

◆**区長**
 ①厳しい財政運営と認識。②国の補助制度を導入した高齢者世帯日常生活支援事業等。③全事務事業を抜本的に見直す。④事業執行計画の変更等。事務事業を総点検。

◆**区長**
 ①「対応の方針」の確実な履行を。③外環の整備の必要性和都の方針の所見を。④外環の2と西武新宿線の立体化は一体整備を。

◆**外環について**
 ①早期完成と、整備にあたって残された課題の解決に向けた認識は。

◆**まちづくりについて**
 ①まちづくりに対する意

◆**いじめ問題に関するアンケート結果の活用を**
 練馬区議会自由民主党 関口和雄

◆**いじめ問題について**
 ①これまで区立小中学校

◆**いじめ問題について**
 ①いじめに対する教育長

◆**いじめ問題について**
 ①いじめは人として

◆**いじめ問題に関するアンケート結果の活用を**
 練馬区議会自由民主党 関口和雄

◆**いじめ問題について**
 ①これまで区立小中学校

◆**いじめ問題について**
 ①いじめに対する教育長

◆**いじめ問題について**
 ①いじめは人として

◆**いじめ問題について**
 ①いじめは人として

◆**いじめ問題について**
 ①いじめは人として

◆**危機管理について**
 ①自衛官OBの活用を。②自衛隊等の関係機関が実施する訓練等への区の対応は。

◆**災害対策について**
 ①「ねりま防災カレッジ

◆**健康福祉**
 ①風疹対策を効果的に実施。来年度以降も実施。

◆**健康福祉**
 ①障害者と同一空間での受け入れを原則。

◆**健康福祉**
 ①障害者と同一空間での受け入れを原則。



◆**高齢者施策について**
 ①特別養護老人ホームの整備の目標達成の見通しと現在の取り組み状況と、整備後

◆**公園整備について**
 ①日本銀行石神井運動場跡地の公園整備に対する全体的な考え方と、スポーツ活動などの利用を。

◆**環境まち**
 ①スポーツ活動を

◆**区民生活**
 ①一層の総合窓口

◆**区民生活**
 ①一層の総合窓口

◆**区民生活**
 ①一層の総合窓口

◆**医療・介護の充実と連携で区民の健康を守れ**
 練馬区議会自由民主党 齊藤静夫

◆**安全・安心な街、老若がほほえむ街づくり!**
 練馬区議会自由民主党 小野塚栄作

◆練馬光が丘病院について

①10月から分娩取り扱い開始になる産婦人科医の体制は、また、リスクを伴う出産への対応は。②日大時代と比べ患者数(特に小児科)が伸びない原因は。③減員した小児科医を必要時に確保する体制は。④3年目黒字化経営までのスケジュールと見通しは。

◆健康福祉

①常勤医3名、非常勤医2名。更に確保。ハイリスクは総合周産期センター等紹介。②季節的な感染症流行がないことを推測。③関連病院から支援等。④平成26年度中に経常損益プラス目標。

◆練馬城址公園について

①官民協働による整備検討がされていたが、都が事業主体となり着手することになった。検討状況は。②区として集客施設建設を迫及するの。③整備には区と区民との

◆協議の場を設けるべき。

①具体化を継続するものと、状況変化により見直すものに再整理。②都市公園法等規定のもと調査、検討。③具体的協議の時期までに区民等の意見も踏まえてまとめる。

どうなる?!
としまえん(練馬城址公園)

練馬区議会民主党 無所属クラブ 倉田 れいか

◆公契約について

①総合評価入札方式の項目を見直しと対象事業拡大を。

◆公契約条例の制定を。

①対象工事拡大に併せ、項目を追加。②考えていない。行政アンケートについて

◆障がい者支援について

①障がいの種類や程度ではなく、その人にあう支援をせよ。②当事者の意見を適切に指導できるように支援。

一人ひとりの命と
人権を守る区政を

生活者ネット・市民の声 橋本 けいこ

◆障害者や障害者団体の意向把握等

①障害者や障害者団体の意向把握等。②国等の制度変更等を踏まえ、対応。③再生エネルギー推進について

◆公共施設への太陽光発電導入の実態と目標

①公共施設への太陽光発電導入の実態と目標、計画は。②区の区立施設に導入。③CO2排出量を26年度に4万4千391トンにすること。

◆自治体間の連携について

①防災面での連携を。②各種施策での積極的連携を。③情報システム更新の内容は。

◆教育長

①取り組み。②充実し有効活用。③区として一律に定めるものではない。④訪問回収等、調査内容に応じて

◆区立図書館について

①従来のサービスに加え、事業の可能性の検討を。②視覚障がい者が利用する対面朗読室の設置とボランティア配置を全館へ。③新着・人気図書館資料については貸出し期間短縮の検討を。④電子

◆放射線教育について

①福島だけでなく、全国の子どもが共有すべき。②原発事故を踏まえ、エネルギー選択等自ら判断できる授業を。③全ての学校で適切に指導できるように支援。

◆清掃工場のアスベスト検出

①原因究明を。②リスクコミュニケーションやリスクマネジメントは実行したか。

◆調査報告を求めた。

①清掃一部事務組合に調査報告を求めた。②検出されたアスベストが基準値以下と区のHPに掲載し周知した。③いじめの実態調査で明

書籍システムの導入を。⑤貸し出し履歴情報保存の必要性と在り方の考えは。⑥図書館情報システム更新の内容は。

◆自殺者予防対策について

①区職員のゲーティング研修の受講範囲拡大を。②段階的研修の継続的な実施を。③今年度から職員を対象とする新研修を開始。④昨年からの実技研修を実施中。

◆医療法人への聞き取り

①一定の理解を得た。②医療法人への聞き取り。整備手法の検討等。③整備に向け積極的に取り組む。

◆大泉学園駅北口再開発について

①基準病床数の増加要請に都からの回答は。②5病院構想の検討状況は。③新病院は西部区域に整備されたい。

◆自治体間の連携について

①防災面での連携を。②各種施策での積極的連携を。③情報システム更新の内容は。

①計画変更で安全性、回遊性が向上。②駅南北が一体となり発展するよう進める。③アニメを活用したまちづくり

◆アニメを活用したまちづくり

①大泉学園駅北口駅前広場にアニメのモニユメントの設置を。また、整備後はイベントや展示の実施を。②区在住の漫画家を活用した観光施策を検討されたい。

◆アニメの活用を

①アニメの活用を。②漫画と連携し、検討する。③漫画

◆緊急合同点検結果

①緊急合同点検結果を踏まえ、危険度の高い箇所から整備。②規制は困難。注意喚起の看板設置等の安全徹底に努める。③PTAと連携等。

◆災害時情報発信協定について

①区HPの運営に関し、ポータルサイト運営会社と災害時情報発信協定の取り組みを。②区長室長 先行事例を検討。

政策力で迅速に問題解決!
安全安心を実現!

練馬区議会自由民主党 高松 さとし

◆緊急合同点検結果

①緊急合同点検結果を踏まえ、危険度の高い箇所から整備。②規制は困難。注意喚起の看板設置等の安全徹底に努める。③PTAと連携等。

◆災害時情報発信協定について

①区HPの運営に関し、ポータルサイト運営会社と災害時情報発信協定の取り組みを。②区長室長 先行事例を検討。

◆アニメの活用を

①アニメの活用を。②漫画と連携し、検討する。③漫画

◆自治体間の連携について

①防災面での連携を。②各種施策での積極的連携を。③情報システム更新の内容は。

◆計画変更で安全性

①計画変更で安全性、回遊性が向上。②駅南北が一体となり発展するよう進める。③アニメを活用したまちづくり

◆今年度の区民生活

①今年度の区民生活の取り組みの実績、成果はどうだったか。また、今後の節電に向けた方針を聞かせよ。

◆電力モニター活用

①電力モニター活用で一層の適切な管理。7月実績が22年比で約20%節電。電気料金削減に努め、節電に努める。

◆再生可能エネルギーの普及

①区の見直し。②太陽光発電設備等の設置補助申請状況と今後の見直し。③今後とも施策の強化・調査の徹底を。

◆重要施策として進め

①重要施策として進める。②7月末時点で25件、多数の申請の見込み。③検討。

◆大泉さくら運動公園パーベ

①大泉さくら運動公園パーベキユー場の整備について

◆施設の一層の充実を望む

①施設の一層の充実を望む。②必要な用具の配備等、利用環境の向上に努める。

◆消化器内科に4名

①消化器内科に4名、11月に耳鼻咽喉科に1名が入職、看護師・助産師は9月に12名が入職。院内保育所開設により、医療従事者を確保しやすくなる。②具体的な病床確保策を協議予定。陳情は考えていない。確保に向け積極的に取り組む。

◆高齢者の肺炎球菌ワクチン

①助成額を引き上げ、60歳に対象年齢を引き下げよ。

◆助成額を引き上げ

①助成額を引き上げ、60歳に対象年齢を引き下げよ。

◆助成額を引き上げ

①助成額を引き上げ、60歳に対象年齢を引き下げよ。

◆財政危機や東日本大震災の復興を優先

①財政危機や東日本大震災の復興を優先し、区は1兆円超える税金投入の外環道推進の立場を改めよ。②外環の2地上部街路や青梅街道インターチェンジ建設はやめよ。

◆考え変わらない

①考え変わらない。②都に廃止を求める考えはない。

◆区からの情報発信について
 ①スマートフォン版区公式HPの開設を。②スマートフォン対応の区独自のアプリケーション作成で観光案内等を。③区公式フェイスブックの開設を。④各所管でツイッター発信を。⑤区民へ情報格差が生じない工夫を。

◆区長室長
 ①検討。②研究。③災害時の活用の有効であり、検討を進める。④事務事業の特性に応じ、ツイッター等を活用。⑤情報発信手段を充実。

◆防災・減災対策について
 ①防災士研修受講料の助成や日本防災士機構と協定を締結し養成事業へ参加を。更に活用の道の構築を。②全小学校で心肺蘇生等の実施を。③防災行政無線電話自動応答サービスの周知を。④情報弱者への新災害情報システムの構築を。⑤避難拠点に公衆電

◆区の財政について
 ①区債の発行額が年々増大。更に調達金利削減に取り組み。②より低金利の民間資金活用等でコスト削減に努める。

◆施設等の維持管理について
 ①施設再編と併せ、断熱化や太陽光パネル・空調設置等、地域の中心施設として区立学校の有効活用を進めては。②年々増加する区道の維持補修・管理コストを補う方法は。

◆教育長
 ①区施設全体の有効利用の方向性を踏まえ、検討する。②道路占用料等々の財源を確保し、必要な工事を適切に進める。

◆職員人件費について
 ①公務員の退職金は民間より約400万円高い。区も是正すべき。②職員の世代間給与配分適正化を進めるべき。

◆総務
 ①区民の理解を得られるよう適切に設定する。②格

話回線、手話ボランティア、筆談ボード等の配置を。⑥自家発電機などの操作に地域の専門家の協力体制の構築を。
 ◆危機管理
 ①防災士の養成は課題。区民防災組織と連携できるような取り組み。②消防署

防災・減災の拡充で、地域防災力の向上を！

練馬区議会公明党 酒井妙子

と協力し、実施を働きかける。③災害時等に確実に活用できるように周知に努める。④グッズやイラストの活用等も検討。⑤検討。⑥地域の方の協力を受け、確実に維持管理。

◆障がい者施策について
 ①手話通訳者の設置を。②重度障がい者の方の親亡き後の施設整備を。③障害者福

◆区長
 ①一層の推進に努める。④就労促進の中心的役割を果たすよう、引き続き支援。

◆地籍調査事業について
 ①地籍調査事業の推進を。②長期計画と完了目標の策定を。③一筆地調査で推進を。

◆包括委託方式の導入・活用
 ④包括委託方式の導入・活用を。⑤開発事業者に国土調査法第19条5項の活用協力を。

◆区長
 ①一層の推進に努める。

◆区の減災・防災対策について
 ①意識を高める為、区施設で震災関連動画の活用図れ。

◆環境
 ①来年度、入札対象施設の拡大に取組む。②HPの環境関連情報充実の中で検討。

◆区民生活委員会
 ①緊急アンケート分析と今後の対応は。②子どもがより相談しやすい環境づくりを。

◆健康福祉委員会
 ①読谷村健康づくり応援店支援事業について。②沖縄県発達障がい者支援センターについて。③うるま市健康施策と健康福祉センターについて。④沖縄県立総合精神保健福祉センターについて。

◆土木
 ②計画策定を検討。③個別に検討。④情報収集の後、検討。⑤区の対策を検討。
 ◆LED購入助成について
 ①大規模な区立施設はLED電球に切替えを。②家庭用LED電球購入助成を。③全公共施設に太陽光発電設備の設置を。④区立施設の屋根貸し事業の導入を。⑤戸建住宅に太陽光発電設備の普及を。

◆環境まち
 ①美術館の展示室等で切り替えた。引き続き対応。②効果的方法を検討。③避難拠点となる学校へ優先して設置すべきと認識。検討を進める。④検討。⑤取り組む。

◆区施設建築物3/4違法
 法令遵守は行政の基本だが区846の施設中112棟に建築確認なし、631棟に完了届なしの違法建築だ。使用期限1年間の仮設建築物を22年間使用。調査報告を都に提出し違法事件全体を隠蔽計画か。耐震安全性の認定は不可能。違法建築物の調査費支出も高額な随意契約で許されない。

◆区長
 仮称練馬区建築安全基

◆日大光が丘撤退は金の争い
 区と日大病院関係者の相互不信は区民無視の感情的な醜い金の争い。志村区長の日大嫌いと順天堂厚遇も囁かれ

◆区長
 国や都が環境影響評価を適切に実施し、環境基準を達成した。外環の2は、区内の南北交通に資するとも、今後

◆区長
 耐震補強済みの高架橋脚は、東日本大震災でも地震による落橋なし。関越の高架橋脚は、耐震補強完了を確認。

◆職員懲戒と区長記者会見
 管理職職員の許せない倫理上の不正行為発覚。厳正な処分を。不正者に安易な個人情報保護などない。内部告発者には厳しい事情聴取と口止め脅し。区政の不正浄化、公明化を望む。区長自ら記者会見で区政情報を発信すべきだ。

◆総務
 今後の管理職の非違行為を厳正に受け止め、厳正に処分し、服務規律の更なる徹底を図る。⑤情報発信は

◆環境まちづくり委員会
 ①しまなみアースランド(今治西部丘陵公園)について。②都市景観について。

◆区長
 耐震補強済みの高架橋脚は、東日本大震災でも地震による落橋なし。関越の高架橋脚は、耐震補強完了を確認。

◆職員懲戒と区長記者会見
 管理職職員の許せない倫理上の不正行為発覚。厳正な処分を。不正者に安易な個人情報保護などない。内部告発者には厳しい事情聴取と口止め脅し。区政の不正浄化、公明化を望む。区長自ら記者会見で区政情報を発信すべきだ。

◆総務
 今後の管理職の非違行為を厳正に受け止め、厳正に処分し、服務規律の更なる徹底を図る。⑤情報発信は

◆環境まちづくり委員会
 ①しまなみアースランド(今治西部丘陵公園)について。②都市景観について。

◆文教児童青少年委員会
 ①くまもと森都心プラザ図書館について。②熊本市児童相談所について。③福岡若者サポートステーションについて。

◆健康福祉委員会
 ①読谷村健康づくり応援店支援事業について。②沖縄県発達障がい者支援センターについて。③うるま市健康施策と健康福祉センターについて。④沖縄県立総合精神保健福祉センターについて。

◆区民生活委員会
 ①緊急アンケート分析と今後の対応は。②子どもがより相談しやすい環境づくりを。

◆教育長
 ①広く実態把握でき、学校と情報共有し、防止解決に努める。②身近で親しみやすい教育相談室へ努める。

◆区長
 耐震補強済みの高架橋脚は、東日本大震災でも地震による落橋なし。関越の高架橋脚は、耐震補強完了を確認。

◆総務
 今後の管理職の非違行為を厳正に受け止め、厳正に処分し、服務規律の更なる徹底を図る。⑤情報発信は

区政を問う

一般質問(要旨)

常任委員会の行政視察

練馬区議会では、今後の行政施策の参考とするため、各都市への視察を行いました。

委員会名	視察日	視察先	視察目的
企画総務委員会	10月17日(水)	沖縄県石垣市	・すぐやる課の取組みについて
	10月19日(金)	沖縄県糸満市	・商店街ネーミングライツについて
区民生活委員会	10月18日(木)	沖縄県	・太陽光発電システムを設置した市庁舎について
	10月19日(金)	沖縄県	・沖縄県平和祈念資料館について
健康福祉委員会	10月24日(水)	沖縄県読谷村	・沖縄県公文書館について
	10月26日(金)	沖縄県うるま市	・沖縄県立博物館・美術館の運営について
環境まちづくり委員会	10月25日(木)	愛媛県今治市	・スポーツ振興(NAHAMARASONの取り組み)について
	10月26日(金)	愛媛県松山市	・読谷村健康づくり応援店支援事業について
文教児童青少年委員会	10月24日(水)	沖縄県	・沖縄県発達障がい者支援センターについて
	10月25日(木)	福岡県	・うるま市健康施策と健康福祉センターについて
健康福祉委員会	10月24日(水)	沖縄県うるま市	・沖縄県立総合精神保健福祉センターについて
	10月25日(木)	福岡県	・沖縄県立総合精神保健福祉センターについて
環境まちづくり委員会	10月25日(木)	愛媛県今治市	・しまなみアースランド(今治西部丘陵公園)について
	10月26日(金)	愛媛県松山市	・都市景観について
文教児童青少年委員会	10月24日(水)	熊本県熊本市	・くまもと森都心プラザ図書館について
	10月25日(木)	福岡県	・熊本市児童相談所について

平成24年第三回定例会の一般質問は、9月10日・11日・12日の3日間、11名の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎1階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。